

筆記試験におけるマークシートの記入要領（新規試験）

筆記試験の際に使用するマークシートへの記入について、注意点と記入箇所の要領を記載します。筆記試験の前にお読みください。
なお、解答用紙（マークシート）及び問題用紙は持ち帰ることはできません。

（１）記入の注意点

1. 氏名、受験期、受験地、個人コード、受験番号を必ず記入してください。
2. 用紙を曲げないでください。
3. 余白には何も記入しないでください。
4. HB または B の黒鉛筆で該当の枠内にマークしてください。

マーク例 (良い例) ● (悪い例) ✓ ⊗ ⊙ ○ ✗

5. 訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムで完全に消してください。

（２）記入箇所

- 2-A. 一次試験（レベル1、レベル2）……………2 頁目参照
- 2-B. 一次試験（レベル3）……………3 頁目参照 <重要注意あり>
- 2-C. 二次試験（レベル3）パートD及びE……4 頁目参照

※レベル1 及びレベル2 の二次試験は実技試験

2-A. 一次試験 (レベル1、レベル2)

※試験監督員の指示がある迄はマークシートへの記入を行わないでください。

- 試験開始前の試験監督員のアナウンスに従い、ご自分の受験票を参照して緑部分の1~5の箇所へ記入とマークをしてください。
マークが終わったら筆記用具を置いてください。
- 試験が開始されたら、問題番号を確認して橙色部分(解答欄A及び解答欄B)へ解答をマークしてください。

受験票

1 氏名 (HIKAWAI TAROU)

2 受験期 (2015年秋期)

3 受験地区 (一次: 仙台)

4 個人コード

5 受験番号 (P10201751 RT104-10002-A0)

マークシート

1 氏名

2 受験期

3 受験地区

4 個人コード

5 受験番号

解答欄A: 一般問題の解答をマークする。

解答欄B: 専門問題の解答をマークする。

解答欄C: 選択NDT方法

2-B. 一次試験 (レベル3)

※試験監督員の指示がある迄はマークシートへの記入を行わないでください。

- 試験開始前の試験監督員のアナウンスに従い、ご自分の受験票を参照して緑部分の1～9の箇所へ記入とマークをしてください。
マークが終わったら筆記用具を置いてください。
- 試験が開始されたら、問題番号を確認して橙色部分（解答欄A、解答欄B、解答欄C）へ解答をマークしてください。

受験票

資格試験(受験票)		A11-C0010-A1004740	C0010 A1004740
受験期 2015年秋		個人コード	
P00693439		MT313-10004-A0	
フリガナ 氏名 NAME (ローマ字)	ヒナキ 非破壊 HIHAKAI	知 太郎 TAROU	
生年月日 (年齢)	1983年08月05日生 (52歳)		
試験種別		一次新規	
申請NDT方法		MTレベル3	
I ^A * I ^B * (選択NDT)		① UT ② PT ③ ET	
I ^A * I ^B * -別試験		D, E, F	
受験地区		一次: 東京 二次: 東京	
*****		*****	

マークシート

一般社団法人 日本非破壊検査協会
非破壊試験技術者
資格試験解答用紙

1 氏名
2 受験期
3 受験地
4 個人コード
5 受験番号

個人コードを
マークする。

受験番号を
マークする。

解答欄Aに
パートAの解答を
マークする。

解答欄Bに
パートBの解答を
マークする。

解答欄Cに
申請NDT方法
の解答を
マークする。

選択
NDT
方法①
の解答を
マークする。

選択
NDT
方法②
の解答を
マークする。

選択
NDT
方法③
の解答を
マークする。

6 7 8 9

受験票に記載されて
いる選択 NDT 方法①
の頭文字をマークす
る。

7

選択
NDT
方法①
の解答
を
マーク
する。

青点線枠拡大図

解答欄CにパートCの解答をマークする。解答欄Cは、全ての NDT 方法で解答欄の番号が同じです。(同一の解答番号 [101] ~ [120] となります。)必ず申請 NDT 方法及び選択 NDT 方法①②③をマーク [下記の6 7 8 9] したうえで対応する NDT 方法の解答欄へマークしてください。

- <重要> [レベル3基礎試験パートC解答欄 記入上の注意]**
- 申請NDTは申請NDT方法欄に解答してください。
 - 選択NDTは選択NDT方法欄①から③にそれぞれ解答してください。
 - 解答するNDT方法を必ずNDT方法欄にマークしてください。NDT方法のマークがない場合、採点対象となりません。
 - 申請又は選択していないNDT方法の解答をした場合や同一のNDT方法を重複して解答した場合は採点対象となりません。
 - 解答する解答欄を間違えた場合、採点対象とならないこともありますので、注意してください。

2-C. 二次試験（レベル3）パートD及びパートEの試験について

※パートFの試験は記述試験となります。

※試験監督員の指示がある迄はマークシートへの記入を行わないでください。

- 試験開始前の試験監督員のアナウンスに従い、ご自分の受験票を参照して緑部分の1～5の箇所へ記入とマークをしてください。
マークが終わったら筆記用具を置いてください。
- 試験が開始されたら、問題番号を確認して橙色部分（解答欄A及び解答欄B）へ解答をマークしてください。

受験票

1 氏名

2 受験期

3 受験地区

4 個人コード

5 受験番号

マークシート

1 氏名

2 受験期

3 受験地

4 個人コード

5 受験番号

解答欄AにパートDの解答をマークする。

解答欄BにパートEの解答をマークする。